

お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科

Graduate School of Humanities and Sciences, Ochanomizu University



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

新たな知の創造を目指して

創造 — それは、苦悩からの大いなる救いであり、生の軽快化である。しかしまた、創造する者が存在するためには、苦悩と多くの変化が必要である。(Friedrich Nietzsche, *Also sprach Zarathustra*, 1883)

学を志す私たちには、既に蓄積された知を学び、これを検証し、そして新たな知を創造することが求められている。しかしそれは容易なことではない。自らの能力を高め、知の限界に挑戦する高い志が必要である。

お茶の水女子大学は、136年前に女性のための高等教育機関として国によって設置され、多くの先駆的な女性研究者を社会に送り出してきた。とくに本学の大学院博士後期課程は、設置の時から新たな学問分野の創造を理念としている。この理念は、社会をリードする女性を育成してきた本学の実績と自負に基づく。以来、本学大学院では、複数指導体制等によって、既存の知を超え、既存の学問領域をも超える研究に挑戦することが、一つの大きな特色となっている。

社会状況を顧みると、いま私たちは新たな叡智が必要とされる時代に直面しているように思われる。近代科学は高度な技術開発を可能にし、日常生活の物的な豊かさと利便性をもたらした。しかし同時に、有限な資源をどのように活用して持続可能な社会を構築するか、また、物質的な豊かさに相応する精神的な豊かさとは何かなど、さまざまな問いが生じている。このような状況の中で重要なことは、私たちが、自らを取り巻く社会の変化に敏感でありつづけ、同時に、常に新たな視点から問題の解決に挑戦することであるといえる。

本学の大学院は、専門的知識の基盤を習得した人々が主体性を生かし、高度な知が相互に交流する場である。教員は学生の意欲と主体性を尊重し、彼女達が研究者として自律的であるための、そして自立するための教育に努め、また自らも研究者として研鑽を積んでいる。毎年、本学から数十名の博士号の学位取得者を輩出していることは、その証左である。

一人ひとりの学生と教員が相互に信頼し尊重しあい、未知なるものの解明と新たな世界を拓く、たゆまぬ学究の場。それが本学大学院である。

この大学院で、皆様とともに新たな知の創造ができますことを期待しています。



2011年4月
国立大学法人お茶の水女子大学長
羽入 佐和子

年度別博士前期課程学位授与者数 (過去5年間)

(人)

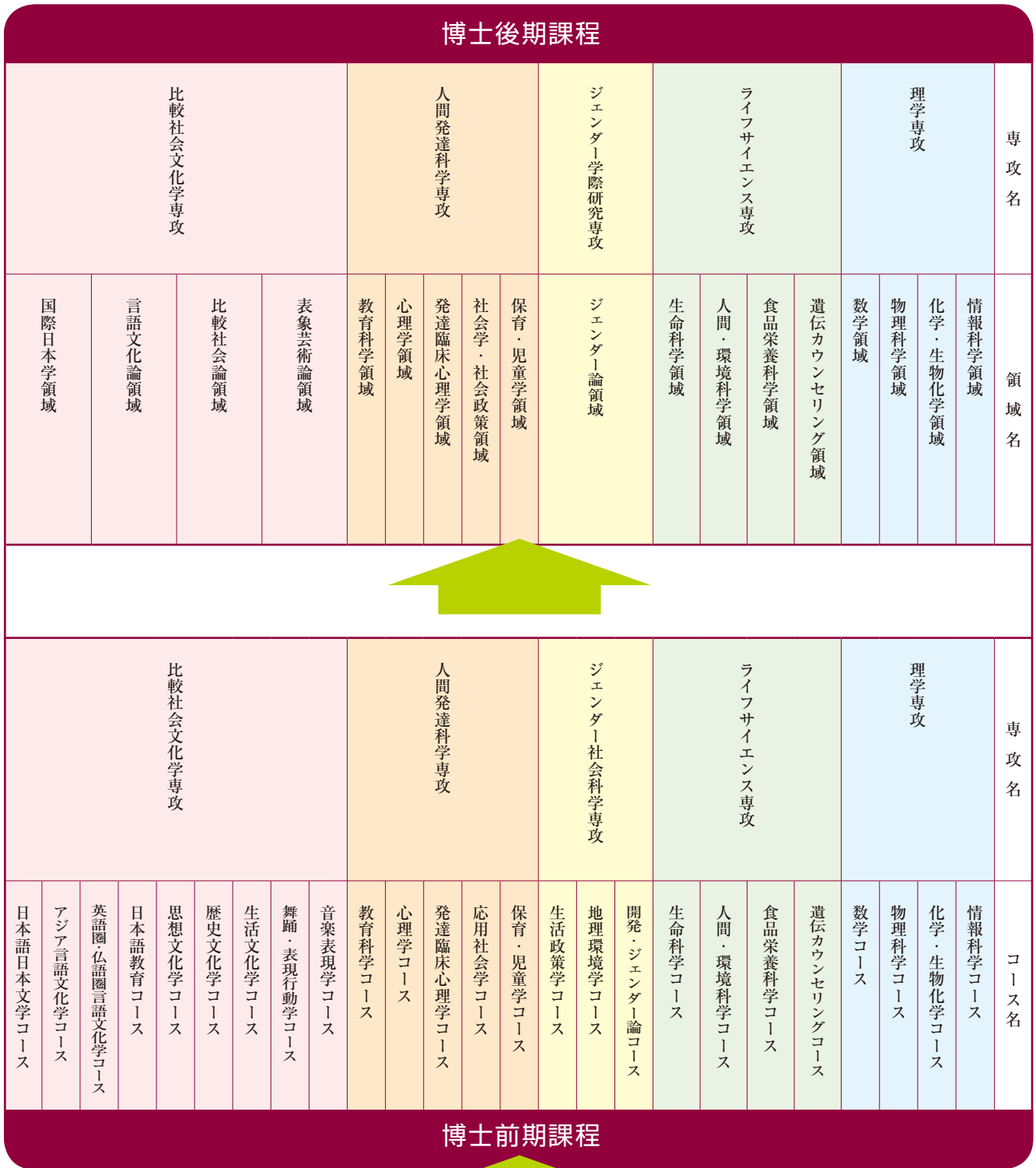
学位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計
人文科学	87	67	92	87	88	421
社会科学	30	46	26	35	33	170
理学	91	92	80	80	103	446
生活科学	17	28	34	39	34	152
学術	17	17	13	15	15	77
計	242	250	245	256	273人	1,266人

年度別博士後期課程学位授与者数 (過去5年間)

(人)

学位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	計
人文科学	38	23	17	20	17	115
社会科学	4	9	8	2	12	35
理学	15	17	18	20	14	84
生活科学	1	2	3	2	3	11
学術	12	10	8	14	10	54
計	70	61	54	58	56	299人

人間文化創成科学研究科 組織図



学部	文教育学部	生活科学部	理 学 部
	人文科学科 言語文化学科 人間社会科学科 芸術・表現行動学科	食物栄養学科 人間・環境科学科 人間生活学科 発達臨床心理学講座 生活社会科学講座 生活文化学講座	数学科 物理学科 化学科 生物学科 情報科学科

各講座・研究室・教員構成の詳細は <http://www.dc.ocha.ac.jp/index.html>

※領域横断的な進学も可能です。



『お茶大流』 女性研究者育成

—私たちは「本気で」女性研究者を育成します—

最高水準の研究教育拠点を提供します

歴史と実績を背景に、女性研究者を育成します

女性のライフコースを重視します

少人数教育による懇切丁寧な指導をおこないます

真の女性リーダー誕生を支援します

学位取得までのプロセス

女性リーダー
女性研究者育成

キャリアパス

学際的専門研究

キャリアパス
支援

博士論文

卓越した専門性
学際研究の展開

さまざまな
女性支援

後期課程

修士論文

研究の基礎構築
複数指導制

前期課程

女性のライフコース重視

多様な研究領域

本学大学院の特色

1 複数指導制

博士前期課程より複数指導制をとり、
多様な研究視点の導入を可能にします。

2 学際性・国際性

柔軟かつ領域横断的思考を育て、グローバル化する
世界に通用する国際性を備えた女性研究者をめざします。

3 キャリアパス

女性の可能性を信頼し、ライフコースに配慮しながら
キャリアパスを提案します。

4 文系での早期学位取得をサポート

理系はもちろんのこと、
文系での早期学位取得をサポートします。

5 後期課程からの入学を支援

後期課程からの入学を奨励し、行き届いた指導をおこないます。

最高水準の研究教育拠点

比較社会文化学専攻

【研究教育の目的及び特色】

比較社会文化学専攻は、人文社会科学分野において新たな知の地平を開き、21世紀のグローバルな課題の解決に寄与する能力と意欲を持った女性を育てるべく、前後期一貫した教育体制をとっています。学術研究において指導的役割を果たす若手研究者育成と、社会において高度な専門知識・技術を発揮できる資質の養成を目的とします。海外派遣にも力を入れ、国際的視野や国際的コミュニケーション能力の養成もおこなっています。

前期課程には9つの専攻コースがあり、学部における専門研究の基礎的教育の成果を踏まえて、より高度な専門教育の訓練を受け、併せて領域横断的な共通科目や副専攻科目履修により、幅広い教養に基づく豊かな知識を獲得し、後期課程における学際的研究に対応できるようにします。大学間協定に基づき、他大学の科目を特別聴講学生として履修できる制度もあります。また、平成22年度より、ロンドン大学東洋・アフリカ学院とのダブル・ディグリープログラムがスタートしました。

後期課程においては、前期課程の9コースを再編成した4つの領域で、前期課程からの一貫した教育指導を受け、専門知識の深化を図るとともに、領域横断的な創造的能力を涵養します。主任指導教員の他に、関連分野の複数教員が指導する副指導教員体制をとっています。また、「文化マネジメント」などの副専攻も用意されています。学生の海外派遣プログラムもあり、海外での調査研究や研究発表の機会が与えられます。標準修業年限での学位取得を目指した指導、支援もおこなっています。

【前期課程の構成】

言語文化分野（日本語日本文学、アジア言語文化学、英語圏・仏語圏言語文化学、日本語教育）、社会文化分野（思想文化学、歴史文化学、生活文化学）、芸術表現分野（舞踊・表現行動学、音楽表現学）の3分野、9コースからなる。

【後期課程の構成】

国際日本学領域、言語文化論領域、比較社会論領域、表象芸術論領域の4領域からなる。

【課程別就職先例】

〔前期課程〕

公務員（横浜市役所）、国際交流基金、野村総研、NHK出版、日本IBM、三省堂、フジテレビ、TBS、テンブスタッフ、日本芸術文化振興会、倉敷市文化振興財団、篠原学園専門学校専任講師、ポピンズコーポレーション常勤講師、音楽教室講師、チェンマイ大学専任講師、教職（栃木県（高校）、東京都（中学、高校）、神奈川県（中学、高校）、東京電機大学中学校・高等学校、白梅学園中学校・高等学校）など

〔後期課程〕

倉敷市役所、東北大学、横浜国立大学、ノートルダム清心女子大、大連理工大学、東京文化財研究所研究員、早稲田大学高等学院など※いずれも修了直後の就職のみ記載してあります。

【学位論文題目例】

修士論文（いずれも平成23年3月修了）

- ・「古事記」大雀命像の研究
- ・和英辞典の収録語についての研究
- ・小栗風葉『青春』論
 - －ヒロインと脱（青春）－
- ・陸遊における蘇軾の影響について
 - －「芋糝羹」を中心に－
- ・バルザックの『人間喜劇』における「情熱」の構造
- ・メタ言語的内省が第二言語習得に与える効果
 - －文章復元タスクによる受身の習得を通して－
- ・台湾人上級日本語学習者の「そう系」相づち使用
 - －情報の縄張りの概念に基づいて－
- ・フィクションナリズムにおける論争
 - －作者性と存在の問題－
- ・イサム・ノグチの《ユネスコ庭園》：
「日本庭園」をめぐる「プリミティヴィズム」と20世紀の彫刻のモダニズム
- ・1960 - 70年代香港の「都市化」と水上居民
 - －政府の「陸上引き上げ」政策を中心に－
- ・相統形態にみる「処分状」の役割
 - －その発生と変遷－
- ・日本占領期におけるGHQの朝鮮人政策の形成と展開
 - －朝鮮人教育政策の展開と地方における実態－
- ・シメオン・ソロモンの絵画作品における両性具有的表現について
- ・服飾描写からみたベル・エポック
 - －ブルーストとコレットの作品を通して－
- ・メディア・スポーツとしてのバレーボール
 - ～女子バレーボールのイデオロギーに関する一考察～
- ・「ヴィジュアル系」における差異形成の構造
 - －ルーマンによる芸術理論を適用して－

博士論文（平成22年3月）

- ・現代中国語における移動表現の意味と形式
- ・日本における中国文様の受容に関する研究
 - －舶載染織品を中心に－
- ・言語少数派の子どもの継続的認知発達の保障
 - －生態学的支援システムの構築に向けて－
- ・博物館活動における「市民の知」のあり方
 - －「関わり」と「価値」の再構築－（平成23年3月）
- ・舞踊家 田中泯（1945～）研究
 - －農耕する身体から生成される踊る身体－（平成23年3月）
- ・後期マムルーク朝時代の土地記録とイクター保有
 - －オスマン朝期『軍務台帳』にいたる記録の継承－
- ・フランソワ＝ジョゼフ・フェティスの音楽思想
 - －その和声理論を中心に－
- ・教会装飾と女性芸術家
 - －両大戦間期を中心としたフランスにおける宗教、植民地主義、モダニズムとの関わりの中で－
- ・狂歌師の読本
 - －勸善懲惡と典拠と－
- ・植民地解放後の韓国における日本語教育の歴史
 - －日本語教育をめぐる言説の変遷－

人間発達科学専攻

社会的かつ個人的存在としての人間と、その発達過程を対象として、下記のような多様なコース(博士前期課程)・領域(博士後期課程)を設け、学問的、学際的、応用的にアプローチし、高度な女性研究者、職業人を育成します。博士前期課程から博士後期課程まで一貫した教育指導を保持し、特に後期課程ではステージ制により、博士号取得に向けた系統的な教育をおこなっています。

～ 教育科学コース・領域 ～

教育学の諸領域を様々なアプローチで研究できます。幼児期から成人期、日本や海外、過去から今現在の教育事象まで幅広く学ぶことができます。前期課程の修了者の半数は博士後期課程に進学し、半数は学校教員や公務員職、民間企業に就職しています。

【就職先一例】

- ＜前期＞東京都高等学校教員、
独立行政法人中小企業基盤整備機構、日立化成
- ＜後期＞大学教員(金沢大学、玉川大学、台湾清雲科技大学)

【学位論文題目例】

- ＜前期＞「協働」の教育的側面に関する一考察、開発途上国における就学前教育のアクセスに関する研究—フィリピンの事例から—、英語教育におけるCLTを中心としたコミュニケーション能力の育成をめぐる一考察
- ＜後期＞ピーター・センゲ(Peter Senge)の「学習する組織(Learning Organization)」に関する研究(H19年度)、近代日本地方教育行政制度の形成過程—教育制度と地方制度の構造的連関—近代における日中教育・文化交流史研究—清水安三と北京崇貞学園を中心に—

～ 心理学コース・領域 ～

認知、発達、教育、社会、人格、臨床の専任教員が指導し、各専門研究の深化、高度で広範囲な研究方法論や知識を獲得できます。また心理学の先端的研究(神経生理学、国際比較研究、メディア心理学、健康心理学、発達精神病理学など)についても学ぶことができます。

【就職先一例】

- ＜前期＞公務員(法務省、家庭裁判所調査官補、川崎市心理職)、一般民間企業
- ＜後期＞大学常勤職(北海道大学、新潟大学、大阪市立大学、横浜市立大学、埼玉大学、相模女子大学、横浜女子短期大学など多数)、(日本学術振興会特別研究員)、本学(人間発達教育研究センター)研究員

【学位論文題目例】

- ＜前期＞クロスモーダルの再認とプライミング、説得的な談話の生成—論理力を育成する言語表現法の教育—、日本人女性における女性雑誌広告とボディイメージの関連—内面化・社会的比較傾向を通して
- ＜後期＞子どもはどのように他者を理解していくのか—パーソナリティ特性推論の発達過程—(H19年度)、人はなぜ生涯学び続けるか—放送大学学生の学習動機づけと学習方略の検討—(H19年度)、携帯電話の使用が対人関係に及ぼす影響—小学生から大学生を対象に—(H20年度)、児童・思春期の抑うつ傾向の遺伝と環境—心理社会的要因との関連を巡って—(H21年度)

～ 発達臨床心理学コース・領域 ～

教員は、病院、学校、司法、産業領域などの臨床経験を持つ研究者であり、研究的な視点と臨床的視点の両方の訓練を受けることが可能です。前期課程は臨床心理士資格認定協会の第1種指定校です。後期課程の学生は臨床心理士を取得している者が多く、研究は臨床実践的、臨床応用的であり、臨床もできる研究者としての需要があります。

【就職先一例】

- ＜前期＞公務員(家庭裁判所調査官補、法務省心理技官、都や県の心理職)、公立・私立病院等の精神科臨床心理士、公立・私立のスクールカウンセラー
- ＜後期＞大学常勤職(福井大学、鹿児島大学、白梅女子大学など)、公務員(警視庁心理職、法務省心理技官)

【学位論文題目例】

- ＜前期＞職場ストレスによるバーンアウトから回復までの心理的变化の過程について—陥る前から社会復帰まで—、ADHDのある子どもをもつ母親の子育ての困難と支援のあり方についての検討、成人アタッチメント・スタイルのアセスメントにおけるTATの有用性の検討
- ＜後期＞中学生の非行傾向行為のリスク要因と防御要因(H19年度)、老いと自己概念の媒介機能によってとらえた中高年期発達の機序(H20年度)、中学生における特性としてのレジリエンス(H20年度)

～ 応用社会学コース、社会学・社会政策領域 ～

現代社会の諸問題(コミュニケーション、メディア、ジェンダー、権力、差別、地域、家族、福祉、医療など)を、社会学を中心とする社会科学の理論と方法によって解明し、実践的な解決策の提案へと繋がります。

【就職先一例】

- ＜前期＞東京都庁、労働金庫、リコー
- ＜後期＞大阪大学、関西大学、東洋大学

【学位論文題目例】

- ＜前期＞カミングアウトから見た「家族」—ゲイ・バイセクシュアル男性の「生まれた家族」の語りから、福祉サービス第三者評価の現状と課題—高齢者福祉サービスを中心に—、『恋愛依存症』という語り—メディアと当事者の言説分析を通じて—
- ＜後期＞外見をめぐる問題経験の社会的考察—顔にあざのある女性のライフストーリーから—(H19年度)、高齢者介護政策の転換と家族介護への現金支払い—地方自治体の意向分析を通して(H20年度)、近代日本における「衛生」の展開と受容についての社会的研究—大正から昭和初期の子どもの健康管理をめぐる学校、家庭、医療専門職—(H20年度)

～ 保育・児童学コース・領域 ～

発達心理学、教育学、保育学、人間行動学、臨床医学など多様な境界領域から保育・児童学を研究する教員を配置し、テーマの焦点化、研究方法論の検討プロセスを重視しながら研究室を決めていきます。社会人入学者が多いのも特徴です。

【就職先】

- ＜前期＞短大講師、保育現場への就職
- ＜後期＞4年制大学講師、短大講師、従来の教職に戻る

【学位論文題目例】

- ＜前期＞絵本が子どもにもたらす「効果」の検討—乳児と絵本の関わりに対する大人のまなざしの変化から—、授乳期の子をもつ就労/就学中の女性たちの語り：女性たち自身の再構成を促す母乳育児、乳幼児をもつ母親の環境移行の過程：転居後のコミュニティーへ馴染む過程を追って
- ＜後期＞発達して間もないため、該当なし

ジェンダー社会科学専攻／ ジェンダー学際研究専攻

ジェンダー視点を武器として、既成の学問体系とその所産を反省的にみなおし、人間・自然・社会にかかわる諸現象をグローバルな視野をもって学際的・複眼的に解明する分析力、問題解決に向けて提案しうる実践力の涵養をめざします。各領域における研究者はもとより、男女共同参画社会構築の担い手、グローバル化する世界における国際的な活動、地域社会に根差した草の根的な活動などに貢献しうる人材を育成します。広く社会科学、人文科学、自然科学の学問領域を横断しつつ新しい知の体系を切り拓き、国内外のジェンダー研究センター、UNDP など国際機関とも連携して、ジェンダー研究の確立と発展を担う拠点と学びの場を提供します。

ジェンダー社会科学専攻（博士前期課程）の修了者は、本学博士後期課程（ジェンダー学際研究専攻を中心として他専攻も含む）、及び留学も含め他大学大学院への進学者と、国家・地方公務員や国際公務員、NPO・NGO 職員、企業の研究部門など高度な専門職としての就職者に分かります。また、ジェンダー社会科学専攻では社会人入試を実施しており、働きながら学び続ける学生も少なくありません。

【キャリアパスと進路】

- 博士前期課程→本学後期課程進学→就職（岩手大学・立教大学・東京家政学院大学・実践女子大学・福岡女子大学・天理大学・神戸学院大学・松本大学・ノッティンガム大学の教員、国立社会保障人口問題研究所研究員など）
- 博士前期課程→他大学後期課程進学（東京大学、一橋大学など）→就職（埼玉大学教員など）
- 他大学博士前期課程→本学博士後期課程→就職（東京外国語大学・日本大学・アモイ大学・フランクフルト大学・メキシコ国立自治大学・奈良教育大学・法政大学の教員、国立女性教育会館専門員など）
- 博士前期課程→就職（家庭裁判所調査官、内閣府、長野県庁、高校教員、海外協力隊、リクルートマネージメントソリューションズ、日経新聞社、富士通総研、日本総研、大和総研、リンクアンドモチベーションなど）

【博士前期課程：ジェンダー社会科学専攻】

生活政策学コース：少子高齢化、女性と労働、家族生活の多様化など、生活のなかで生じる諸問題を、法学、政治学、社会学、経済学など、社会科学の方法論をもって解明します。

地理環境学コース：人間・環境関係、社会と空間、場所性、マッピング、女性と地理学などの研究視角から、地球環境、都市と産業、居住と福祉、周辺地域などの諸問題を明らかにします。

開発・ジェンダー論コース：グローバル化における女性、ジェンダーと開発（GAD）、またフェミニズム・セクシュアリティに関わる歴史・理論研究、各国制度・政策比較研究などの広範な分野を学びます。

【修士論文題目例】

- ・少年犯罪における修復的司法の導入可能性（H22）
- ・中国女性農民工のライフコースと家族生活（H22）
- ・外国籍児童生徒の教育支援における学校と「地域」の連携に関する研究（H22）
- ・台湾集集大地震後の先住民族コミュニティ開発運動（H22）
- ・「性器中心主義的セクシュアリティ」の相対化に向けて（H22）
- ・子ども数をめぐる夫婦間の意思決定過程（H21）
- ・戦前期伊予市における削り節製造業の誕生と成長の過程（H21）
- ・企業の雇用管理におけるワークライフバランスに関する研究（H21）
- ・在日クルド人難民—国境をまたぐ家族の生活誌（H20）

【博士後期課程：ジェンダー学際研究専攻（ジェンダー論領域）】

本専攻は、本学21世紀 COE プログラム「ジェンダー研究のフロンティア」の採択を受け、ジェンダー研究教育の拠点形成として平成17年4月に設立されました。平成5年に創設された人間発達学専攻女性学講座からの歴史を受け継ぎ、博士後期課程において学際研究の視点からジェンダー研究の確立・重点化をはかる日本で初めての専攻です。専攻の教員は、それぞれの学問領域を土台に現代の社会的課題を分析する授業内容を提供しています。修了生の博士論文は、ジェンダーの視点から既存の学問分野に新たな視野を提示した事が評価され、ジェンダー法学会賞、女性史学賞、人文地理学会賞、経済地理学会賞、河上肇賞などを受賞しています。

【博士論文題目例】

- ・地方議会における女性の政治参加—神奈川県におけるリクルートメント過程を中心に—（H23）
- ・インドネシアにおけるグローバル化と女性労働—開発主義的国家とジェンダー秩序の再編—（H23）
- ・国際結婚における日本人女性配偶者とシティズンシップの政治—1980年代から90年代半ばまでの「国際結婚を考える会」の活動を事例として—（H22）
- ・中絶権をめぐる法的議論の転換—身体の再概念化に向けて—（H22）
- ・フィリピン人移住家事労働者の「帰還」をめぐる政治（H21）
- ・ジェンダーの視点からみた都市郊外空間の変容と地域への住民参加（H20）
- ・明治民法編纂過程における親の懲戒権の研究（H19）



ライフサイエンス専攻

Life という英語はいろいろに使われます。Wild life は野生の生物ですし、Life saving は命です。City life は都市生活を表します。Life is a box of chocolate と言えば人生でしょう。この Life という言葉に込められたいろいろな分野を学び、研究するのが当専攻です。博士前期課程では、将来、企業、教育・研究機関、保健医療機関などで活躍する基礎となる力を身に付けます。さらに、博士後期課程では、博士号を取得するとともに、ライフサイエンスの分野でリーダーシップを発揮できる力を養います。それぞれのコース・領域におけるエキサイティングな研究を通して、Research is my life を実現されるよう願っています。

ライフサイエンス専攻は、4つのコース(前期課程)と領域(後期課程)から構成されています。

～ 生命科学コース・領域 ～

生命科学コースでは、変動する環境の中で生きる生物の真の姿を理解するために、生物の普遍性と多様性の両面を対象として、遺伝子・ゲノム・生体分子・細胞・個体といったさまざまなレベルで基礎研究をおこなっています。前期課程では、大学院授業の受講と研究に携わることで、生命科学を含む幅広い分野での研究・開発の推進者として社会で活躍できる力を養います。後期課程では自ら研究を構築し、生命科学の創造者として活躍できる力を身に付けます。修士論文では「神経細胞のアポトーシスに及ぼす脂質メディエーターの働き」「ツバキ科植物におけるカフェイン合成酵素遺伝子の多様性」「マウス小脳顆粒前駆細胞におけるインテグリンの機能解析」、博士論文では「ミドリイシ属サンゴ幼生の着生変態を制御する海底岩盤上バクテリア相について」などの研究をおこなっています。

～ 人間・環境科学コース・領域 ～

人間生活を中心に、環境に関する諸問題を科学的観点から扱うコースです。都市・住居デザインの提案・設計、人間の神経・生理機能の工学解析と人間工学機器設計、消臭・高吸水性材料等の開発、安全快適な水環境のための消毒・有害物質除去技術、身体的側面を中心とした人類の進化、変異、適応等の分析、などの研究を展開しています。人間と環境のインターフェースを科学的・工学的に捉え、我々の生活を向上させるための改良方を提案し、研究成果を具体的なデザインとして社会に提案・還元して頂きたいと思えます。修士論文では「老朽化集合住宅のリノベーション計画」、博士論文では「コンポスト型トイレを用いた分散型排水処理システムの衛生学的評価及び環境負荷評価」などの研究をおこなっています。

～ 食品栄養科学コース・領域 ～

食物を美味しく食べる方法や、生活習慣病の予防、食の安全性などの問題を解析、解決することを目指し、食物や栄養に関する基礎的研究から応用開発や臨床対応までできる食物と栄養のスペシャリストを育て、大学教員や食品企業の研究者や開発者、管理栄養士のリーダーを育成することを目的としています。

食品の機能、嗜好性、安全性、健康や疾病と食品の関連などを有機化学、生化学、分子・細胞生物学、統計疫学などの手法を駆使して、教育・研究をおこなっています。修士論文では「高血糖刺激による炎症反応に対する抗酸化ビタミンの影響」「外来異物の代謝に及ぼす酸化ストレスの影響」「成人を対象とした体重管理の誘惑場面における対策に関する研究」、博士論文では「米飯の食味に及ぼす米内在性酵素の関与」などの研究をおこなっています。

～ 遺伝カウンセリングコース・領域 ～

「遺伝カウンセリング」とは、「家系に若い頃からガンになったものが多いので、自分はガンになるのか」などの遺伝性の病気や体質について、最新かつ正確な情報を理解できるように提供し、さまざまな意思決定の支援をおこなう実践的な医療サービスです。当コースでは、医療保健、企業、政策などの場で活躍できる、優れた遺伝カウンセラーの専門的養成に加えて、遺伝カウンセリングのエビデンスの蓄積のための研究を始めています。修士論文では、「新生児スクリーニングが親の心理社会面に与える影響」「Common disease の疾患感受性遺伝子検査における遺伝的リスク認知」など、博士論文では、「ヒト遺伝性大腸がんモデルである Mlh1 ノックアウトマウスにおける放射線および炎症感受性に関する研究」などをおこなってきました。遺伝カウンセリング学は、まだ新しい領域ですので、この領域を開拓したいという意欲のある学生を求めています。

【就職先の例】

● 博士後期課程

お茶の水女子大学、北海道教育大学、岩手大学、秋田大学、茨城大学、筑波大学、東京大学、千葉大学、山梨大学、信州大学、金沢大学、名古屋大学、京都大学、大分大学、首都大学東京、福島県立医科大学、順天堂大学、日本医科大学、東京医科大学、北里大学、東邦大学、城西大学、日本獣医生命科学大学、法政大学、茨城キリスト教大学、高崎健康福祉大学、中部大学、Univ. of Tennessee、Brown Univ.、浙江大学、スイス・ヌテシャル大学、公立中学、私立高校、理化学研究所、産業技術総合研究所、国立医薬品食品衛生研究所、東京都神経科学総合研究所、東京都老人総合研究所、癌研究所、放射線医学総合研究所、宇宙航空研究開発機構、国立精神神経医療研究センター、農研機構食品総合研究所、製品評価技術基盤機構、国立がん研究センター、埼玉県立がんセンター、特許庁、科学技術振興機構、経済産業省、東京都、佐藤製薬、大塚製薬、エーザイ、ファンケル、タイテック、ノバルティスファーマ、三菱化学メディエンス、ファルコバイオシステムズ、日本 IBM

● 博士前期課程

ライオン、帝人ファイバー、日本たばこ産業、白元、日研化学、ワコール、大塚製薬、日本イーライリリー、日本食品分析センター、明治製菓、キッコーマン、日清製粉、旭化成アミダス、アステラス製薬、旭硝子、タニタ、シチズン電子、本田技研工業、日本製紙クレシア、共同印刷、白洋舎、TOTO、スウェーデンハウス、住宅金融公庫、鹿島建設、日立製作所、日立アプライアンス、日立 GE ニュークリア・エナジー、みずほ総合研究所、野村総合研究所、日本総合研究所、読売新聞、日本 IBM、富士通、新日鉄ソリューションズ、JR 東日本、NEC ソフト、NTT ドコモ、NTT 東日本、公立高校、私立高校

理学専攻

【専攻の目的 博士前期課程】

日本は、若年層の割合が減り、高齢化社会が急速に始まり、若者が社会を支える時代となりつつあります。これからも日本に求められている役割は、テクノロジーの開発です。テクノロジーの開発は、高い専門知識を基礎としており、実際の社会に役立つ製品に結びついています。テクノロジーの開発に携わる女性の力が求められております。理学専攻は、数学、物理、化学・生物化学、情報科学の分野において高い専門的知識と基礎的な広い分野の知識を身につけ、自分で考える創造のある学生を育成することを目的とします。そして、女性の活躍が期待されるテクノロジーの分野で要求される高く広い知識を備えた人を育てます。社会に進出して、活躍する女性のライフコースを重視して、それに役立つような教育と研究をサポートします。

【専攻の目的 博士後期課程】

現代の科学分野は、境界領域、学際領域に大きな進展が見られます。理学博士の果たす役割は、テクノロジーの開発の中で、今まで以上に重要性が増しています。高度専門職業人の養成のニーズを踏まえ、専門知識を幅広く組み合わせることによって高い応用力を養っていく教育を行い、それまでの限られた専門分野から新しい分野に進出できる幅広い知識を持った研究者を育てます。境界領域、学際領域で貢献が果たせるように、多くの異なる分野の人と協力して研究を進め、ターゲットを見つける能力を育成します。特に、育児と仕事を両立させる女性のライフコースを重視します。

【理学専攻の構成】

理学専攻	前期課程 4コース	数学コース	物理科学 コース	化学・生物化学 コース	情報科学 コース
	後期課程 4領域	数学領域	物理科学 領域	化学・生物化学 領域	情報科学 領域

【学位論文題目の例】(平成20～22年度のものからの抜粋)

● 数学コース・領域

- ・重み付き実射影空間のホモロジー (平成20年度、修士)
- ・岩沢分解の部分多様体論への応用 (平成20年度、修士)
- ・虚2次体のアーベル拡大と虚数乗法 (平成21年度、修士)
- ・等質四元数多様体 (平成21年度、修士)
- ・楕円曲線上のねじれ有理点について (平成22年度、修士)
- ・4 価の頂点を1つ持つ連結な空間グラフの固定頂点イソトピー型について (平成22年度、修士)
- ・半線形発展方程式に付随するリブシツ作用素半群とその積公式 (平成22年度、修士)

● 物理科学コース・領域

- ・非対称周期型ポテンシャルによる宇宙のバリオン数生成機構の研究 (平成21年度、博士)
- ・ヘレシオウセル中での液滴とバブルのダイナミクス (平成22年度、博士)

- ・ビスマスにおける量子ネルンスト効果 (平成20年度、博士)
- ・3者間エンタングルメントを用いた量子テレポーテーション (平成21年度、修士)
- ・剛体球を閉じ込めたベシクルの膜変形挙動 (平成21年度、修士)
- ・ナノスケールの超伝導体に関する理論的研究 (平成22年度、修士)

● 化学・生物化学コース・領域

- ・A structural approach of RNA: protein recognition and kinetics of binding in two examples (平成22年度、博士)
- ・ホスフェニウムを配位子とする遷移金属錯体の構造と異性化経路に関する量子化学的研究 (平成20年度、博士)
- ・電子移動反応及び電子励起状態に関する高精度量子化学計算 (平成20年度、博士)
- ・金単結晶上への平面吸着型ポルフィリン誘導体自己組織化単分子層の構築 (平成21年度、修士)
- ・カチオン- π 相互作用を利用するアザカルコン類の光二量化反応 (平成21年度、修士)
- ・カチオン- π 相互作用を利用するベンゾキノリン類の光二量化反応 (平成22年度、修士)

● 情報科学コース・領域

- ・Human-Oriented Browsing and Retrieval of Image Collections (平成22年度、博士)
- ・半線形方程式の爆発の一般化臨界指数 (平成20年度、博士)
- ・2方向投影トモグラフィの再構成解集合の構造について (平成20年度、博士)

修士論文題目一覧は情報科学コースのホームページより閲覧可能

【就職先の例】(最近5年間の主なもの)

● 博士前期課程

日立製作所、パナソニック、ソニー、日産自動車、日本アイ・ピー・エム、キヤノン、オリンパス、日本ユニシス、NTT 東日本、NTT ドコモ、NTT ソフトウェア、NTT データ
材料科学技術振興財団、半導体エネルギー研究所、共同印刷、JR 東日本、JR 東海、野村総合研究所、日本総合研究所、みずほ総合研究所、三菱東京UFJ、明治図書出版、ネットワーク応用通信研究所、日本未来科学館、埼玉県公立中学校、雙葉学園、茨城県公立高校、女子学院中学校・高等学校、桜蔭中学校・高等学校、日本銀行、NHK、特許庁、公正取引委員会

● 博士後期課程

東京大学、お茶の水女子大学、国立情報学研究所、総合研究大学院大学、山梨大学、筑波大学、日本大学理工学部、奈良女子大学、和歌山大学、東京農工大学、東北公益文科大学、中国石油大学、インフォマティクス、ニコン、日本学術振興会特別研究員



女性研究者・女性リーダー 育成のために

—さまざまな支援プログラムが用意されています—

▽各種奨学基金・助成制度 (大学院生対象)

	基金の名称	授与対象者	奨学金の額
1	お茶の水女子大学 大学院生修学奨学金	本学大学院に在籍し、経済的理由により修学が困難であり、 学業成績優秀かつ将来が嘱望される者のうち、寄附者が指定する課程等に在籍する者 又は、大学院修了後に教員等の職を強い志を持って目指す者	1,000,000
2	お茶の水女子大学 研究奨励賞	本学学部を卒業し、引き続き本学大学院博士前期課程に進学する者で、 成績優秀かつ将来が嘱望される者	200,000
3	お茶の水女子大学 桜蔭会研究奨励賞	本学学部を卒業し、引き続き本学大学院博士前期課程に進学する者で、 成績優秀かつ将来が嘱望される者	200,000
4	育児支援奨学金	本学の正規学生で本学が設置する保育所を利用する者	原則、保育料の半額
5	保井・黒田奨学基金	自然科学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	30,000
6	被服学奨学基金	被服学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000
7	食物学奨学基金	食物学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000
8	家庭経営学奨学基金	家庭経営学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	100,000
9	大学院研究科奨学基金	本学大学院博士後期課程において研究に従事し、成績顕著な者	70,000
10	池田摩耶子記念奨学基金	1. 本学大学院において国際的な研究に従事し、成績顕著な者	100,000
11	池田重記念奨学基金	2. 学部、大学院に私費で在学する外国人留学生で、成績顕著な者	100,000
12	湯浅年子記念特別 研究員奨学基金	本学出身者、在学する学生又は附属高等学校出身者で、 自然科学関係の研究に従事し、その成績顕著な者	250,000
13	数学奨学基金	本学出身者又は大学院博士前期課程及び学部に在学する者で、数学の成績顕著な者	100,000
14	生物学優秀学生賞奨学基金	本学学部及び大学院博士前期課程に在学する者で、生物学の成績顕著な者	20,000
15	お茶の水女子大学 120周年記念 桜蔭会国際交流奨励賞	海外留学支援事業 本学大学院博士後期課程修了者又は在学生で、成績優秀かつ将来 を嘱望される者のうち海外研修を希望する者	2,000,000円を限度
16	アジア女性研究者 支援事業	本学学生として留学後、アジアの各地域において研究者又は各界 の指導者として活躍し来日研修を希望する者	



▽ライフコース支援…女性のキャリアとライフコースの両立

お茶の水女子大学では、平成17年4月1日より、国立大学法人では初めての
附属学校部の所属となる保育所「いずみナーサリー」が発足しました。

保育所の敷地面積は、175平方メートル、保育室は冬期でも幼児が素足で快適
に過ごせるように床暖房装置を備えられています。また、附属幼稚園の園庭に隣接
しているため、保育所の幼児と幼稚園の園児がコミュニケーションをとれるような
づくりとなっており、幼保連携の研究の場としても注目されています。大学の中
にある保育所として、単なる預かり所ではなく、生涯にわたる女性の学習を保障する

場、乳幼児の発達と保育研究の場、子育て支援の場、支援研究の場となるような新しい保育と研究施設を目指しています。

▽研究環境整備

図書館 2 階奥に、大学院生専用の研究スペースが用意されています (PC 設置)。

図書館資料相互貸借無料化

これは、本学が他校に先駆けて実践した学生研究支援の一例です。

他大学所蔵資料の複写を取り寄せる際、その複写代が無料となります。

大学院修了後のキャリア支援

▽RF 制度

リサーチフェローは、本学での学位取得者（課程博士）を対象に、公募により採用されます。雇用期間は原則として一年間で、研究活動に従事します。

▽研究院研究員制度

研究院研究員は、本学での学位（博士）取得者すべてを対象に、公募により毎年 50 人程度採用されます。本学研究員としての所属証明を与えられます。

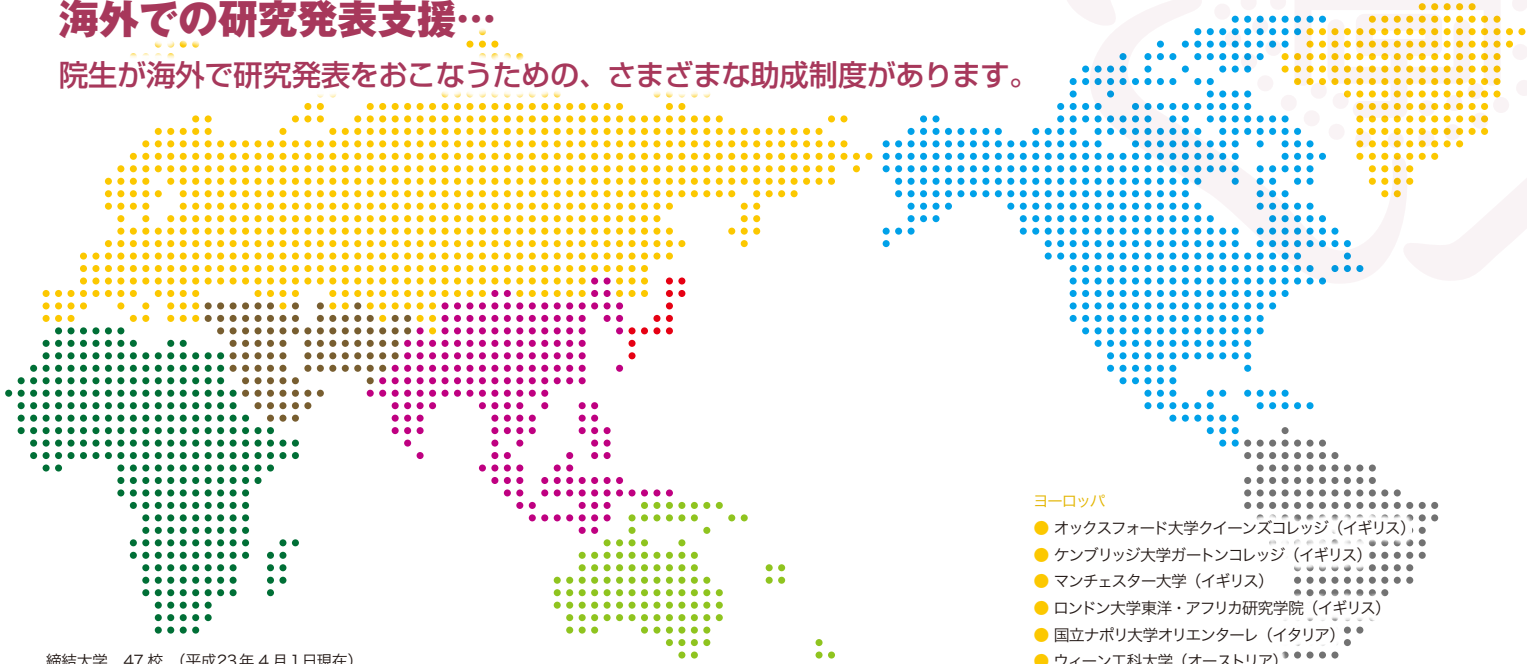
小石川寮について

本学から徒歩 3 分の場所に、全室個室の大学院生向けの寮が用意されています。寮は在寮生同士が自治会を組織して運営しています。例年 2～3 月に学生からの申請に基づき、入居許可者を決定します。

1	収容定員	定員 77 名
2	入寮資格	実家から大学まで 2 時間以上離れていること（新幹線、飛行機は使用しない） なお、実家の家計から独立した生計を営んでいる者は資格あり
3	入寮判定	収入証明書及び住民票などの提出書類を元に総合的に家計を判断し入居の可否を判定する
4	寄宿料	月額 4,300 円 (他に光熱水料及び自治会費等、フロア毎に共益費等の負担あり)
5	居室設備	個室 (9.45㎡) 机、椅子、ベッド、クローゼット (小)、吊り棚・エアコン * トイレ、洗面所、お風呂共同 ネット接続は指定業者と別途契約
6	共有施設	談話室 (1F)、公衆電話 (1F)、洗濯機 (各階 2 台)、乾燥機 (各階 1 台) 風呂 (各階 シャワー室 浴室 1 室ずつ) 補食室 (各階 湯沸器、冷蔵庫、テーブルセット完備)
7	自治会	自治会役員 (寮長、副寮長、検針、会計、渉外、防火・防犯、管理、新聞・自転車) を各寮生が分担している。 ・任期は半期 (前期 (6 月～ 11 月)、後期 (12 月～ 5 月))・その他に鍵当番、各フロアの係分担・フロア掃除当番等がある。

海外での研究発表支援…

院生が海外で研究発表をおこなうための、さまざまな助成制度があります。



締結大学 47校 (平成23年4月1日現在)

アジア

- 韓国芸術総合学校舞踊院 (大韓民国)
- 淑明女子大学校 (大韓民国) ● 同徳女子大学校 (大韓民国)
- 梨花女子大学校 (大韓民国)
- アジア工科大学院大学 (タイ)
- タマサート大学 (タイ) ● チェンマイ大学 (タイ)
- プリンス・オブ・ソンクラム大学 (タイ)
- 国立政治大学 (台湾) ● 国立台北芸術大学 (台湾)
- 国立台湾大学 (台湾) ● 大連外国語学院 (中国)
- 復旦大学歴史学系 (中国) ● 北京外国語大学 (中国)
- 北京大学歴史学系 (中国) ● 国立ハノイ教育大学 (ベトナム)
- カブール大学 (アフガニスタン)

中東

- アンカラ大学 (トルコ)
- アフリカ
- カイロ大学 (エジプト) ● マンソウラ大学 (エジプト)

北米

- ヴァッサー大学 (アメリカ)
- カリフォルニア大学デービス校 (アメリカ)
- パーデュ大学 (アメリカ) ● マウントアリソン大学 (カナダ)

オセアニア

- モナシュ大学 (オーストラリア) ● オタゴ大学 (ニュージーランド)

ヨーロッパ

- オックスフォード大学クイーンズコレッジ (イギリス)
- ケンブリッジ大学ガートンコレッジ (イギリス)
- マンチェスター大学 (イギリス)
- ロンドン大学東洋・アフリカ研究院 (イギリス)
- 国立ナポリ大学オリエンターレ (イタリア)
- ウィーン工科大学 (オーストリア)
- スロバキア工科大学 (スロバキア)
- カレル大学 (チェコ) ● ケルン大学 (ドイツ)
- プレーメン応用科学大学 (ドイツ)
- バーギッシュ・フッパタル大学 (ドイツ)
- オウステロボトニア先端科学大学 (フィンランド)
- タンペレ大学 (フィンランド) ● ストラスブール大学 (フランス)
- パリ・デイドロ (パリ第7) 大学 (フランス)
- プレーズ・パスカル (クレルモン第2) 大学 (フランス)
- ボルドー第一大学 (フランス)
- ワルシャワ大学 (ポーランド) ● プカレスト大学 (ルーマニア)
- トムスク国立教育大学 (ロシア)
- ロシア連邦国立科学センター理論実験物理学研究所 (ロシア)



交通案内



お茶の水女子大学大学院 人間文化創成科学研究科

Graduate School of Humanities and Sciences, Ochanomizu University

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1
2-1-1 Otsuka, Bunkyo-ku, Tokyo, Japan 112-8610

TEL 03-5978-5822

FAX 03-5978-5896

<http://www.ocha.ac.jp>